

2025まちづくりを考える日 発表団体に寄せられたご質問への回答

No.	事業名 (発表団体)	質 問	回 答
1	三世交代交流夜廻り会 (黒田西原なごやか会)	夜廻り会に入っていない人や世代には、どうしているのでしょうか？（なごやかでもなく、子供もいない独身者等）	基本的に、自治会加入者対象です。回覧を見て、興味がある方は連絡して下さい。お子さんがおられなくても自治会の加入者であれば、お便りに目が行くはず。強制は致しません。
2		住人の何割が参加しているのか？増やす方法は？	黒田西原は128世帯で、内自治会加入世帯は77世帯です。その中で、夜廻り会に来て下さる世帯15から20世帯です。なので4、3割でしょうか。増やすのは、諦めずにお便りを出し続けることですね。
3	小さな人とその傍らにいる大人のためのサロン 「ほっと♡ちょこっとカフェ」 (NPO法人おやこ劇場松江センター)	ほこっとちょこっとカフェとありますが、先程聞いた内容ではカフェの事がなかったのですがカフェについて何かされていますか？	ほっと♡ちょこっとカフェのネーミングは、小さい人とその傍らにいる大人たちが、ほっとできる居場所という意味で、「カフェ」と名付けています。内容によっては、お菓子やお茶を飲みながら、茶話会をするときもありますが、常にカフェの業務を行っているわけではありません。
4	買い物難民を救う移動スーパーとこれからのまちづくり (移動スーパーげんき号)	シェアハウスを始めるきっかけは何でしたか？	シェアハウスを始めるきっかけは、まず、アパート暮らしがつまらなかった。ちょうどその頃、毎朝、枕木山まで友人とサイクリングをしていて持田地区の風景が気に入った。そして、借りれる空き家を探したら見つかったので、シェアハウス始めました。
5		若い人をどのようにして集めたのか知りたい	持田地区でのシェアハウスをきっかけに、同じようにシェアハウスしたい学生や地域で何かしたい若者が集まりました。
6	白鹿山、真山の活用への積極的参画 (法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会)	運営資金はどうされていますか	運営資金は、会費（個人年額1,000円×50数名、団体3,000円×2社）、寄付金、参加費、「御城印」、「自然観察ガイドブック」売り上げ収入です。
7	夏休みの子どもの居場所づくり事業 ～夏休み、なにをする？～ (川津公民館)	イベント開催に対してPTAの協力はありますか？	小学校及び小学校PTAの協力は必須となります。毎年、事業を始めるにあたってのキックオフ会議では、必ず小学校PTAから地域に対して、今年度の開催のお願いをすることでスタートしています。小学校PTA（保護者）が事業実施の必要性を感じれば、課題は達成されたものとして、新しい課題解決へ向け取り組みをスタートさせます。
8		ボランティアの大人は何割位	基本的にボランティア参加は、大人となります。しかし、年度によって職場体験の場を求めている学生がおられれば参加協力をいただいたり、また日曜日に開催している「みんなの食堂」では、ボランティア参加をしたいという想いのある高校生を受け入れをしています。